

お知らせ

[ホーム](#) [お知らせ](#) 令和6年度愛媛大学環境講演会を開催しました【8月1日（木）】



2024.08.09

令和6年度愛媛大学環境講演会を開催しました【8月1日（木）】

令和6年8月1日（木）、令和6年度愛媛大学環境講演会を対面とオンラインのハイブリッド形式で開催し、学生及び教職員等85人が参加しました。

本講演会は、講師として愛媛県県民環境部環境局循環型社会推進課一般廃棄物係の千葉倫敬係長をお招きし「海洋プラスチック汚染について～愛媛県の海洋ごみ対策～」をテーマに開催しました。

はじめに、本学環境・エネルギーマネジメント委員長の満田憲昭理事・副学長から「参加した皆様が、本日の話を聞くことによって、少しでもプラスチックごみに関する意識を高め、明日からの生活等で活かしてほしい」と開会の挨拶がありました。

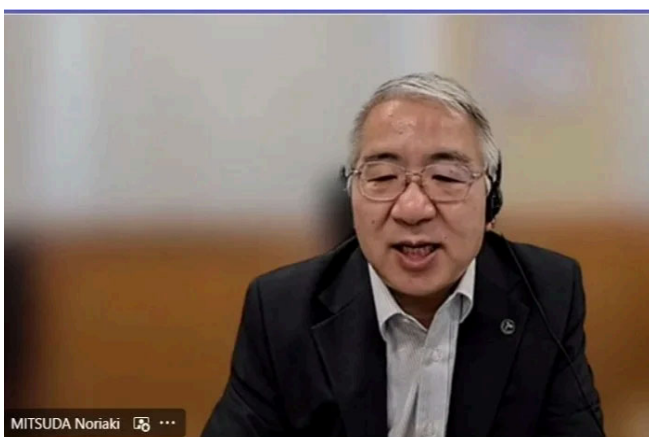
続いて千葉係長から、「愛媛県の海洋ごみ対策」と題して県の取組について講演がありました。愛媛県は、国連やサミット等で議論された内容を踏まえ、国内でも法令改正されたこと等を受けて、「海洋ごみ対策」を重要課題と位置づけており、実態把握・回収及び適正処理・発生抑制に取り組んでいます。令和5年度の愛媛県内での海洋ゴミ回収量は512tで、前年度より約100t多く回収したとのこと。県では引き続き、この取組を推進していくと話されました。

講話の後に、活発な質疑応答があり、参加者はより深く理解することが出来ました。

最後に、安全環境課の中村仁課長から、「海洋ごみの7、8割は陸由来であり、とにかくごみを排出しないことが重要との認識が出来ました」と閉会の挨拶が述べられました。

また、講演会後のアンケートでは「海洋プラスチック問題に対して具体的に県が行っている行動を知ることが出来た」等、多数の感想が寄せられ、本講演が「海洋プラスチック問題」について考える良い機会となりました。

今後も環境・エネルギーマネジメント委員会では、このような講演会等を通して、さまざまな環境に関する啓発活動を行って参ります。



満田理事の開会挨拶



講演する千葉氏



中村課長の閉会挨拶



聴講の様子

<安全環境課>

[前のページへ](#)

[次のページへ](#)

[一覧へ](#)